

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	重度化、終末期に向けての指針を見直し、決定し、文書作成、同意を取ることを検討。	重度化、終末期に対してのホームとしての指針を見直し、決定し、文書作成、家族への同意を得ると共に、今以上に安心していただける環境作りを行う。	①運営会議内での重度化に対する意識確認、指針見直し、再決定。 ②重度化に向け、昨年作成した基準の見直しを行い、実行できる基準作りを行う。 ③重度化、終末期に向けての対応基準より、文書作成、家族への同意依頼をする。	5ヶ月
2	2 10	事業所と地域とのつながりを、もっと密にし、今以上に連携の取れた生活を。	自治会、老人会、学校や保育園等地域交流内容を整理し、地域に親しまれる施設作りを行う。	①目表達成計画を市へ提出する際、今後の課題についてアドバイスを頂く。 ②4月以降、新たな自治会長への挨拶をし、老人会やクラブ活動等現状の把握と共に、参加の検討、依頼を行う。 ③学校や保育園への挨拶を行い、年間計画等相談を行う。 ④堺市、地域包括、キャラバンメイト活動等地域と共に築ける協力体制作り。	12ヶ月
3	6	家族からの本音を聞きだせるような体制作り。家族からも信頼され、面会、行事への参加等、皆が来訪しやすい環境作りを。	家族や親戚、知人が来訪しやすい環境作りを行う。	①4月に家族へ向けた、行事や推進会議に関する内容のアンケートを実施。 ②アンケート結果を元に、推進会議内容、行事内容の検討を行う。 ③代表家族以外への家族、親戚や知人への定期的なお便り準備。	6ヶ月
4	1	理念の見直しをし、向上心をもった対応を。	理念の見直しを行い、全職員への周知徹底を行う。	①運営会議内で理念の見直しについて疑義を問う。 ②変更、見直しを行う際は全職員へアンケートを実施し、どんな対応を心がけているか、どんな施設なら入居したいか等検討する。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。